

## 平成26年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査  
 調査媒体: 水質(ng/L)  
 地方公共団体: 神戸市  
 調査地点: 神戸港中央

調査対象物質	測定値(評価値)	報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1		
[1] アクリル酸	200	110	30
[3] 2-アミノエタノール	150	60	60
[7] クロロベンゼン	0.61	0.14	0.17
[8] 4-クロロ-2-メチルフェノール	nd	0.55	3.2
[12] ノニルフェノール類(立体異性体を別に数えて11の異性体の合計値)	6	5	18
[12-1] 4-(3-エチル-2-メチルヘキサン-2-イル)フェノール	0.7	0.3	1.6
[12-2] 4-(2,3-ジメチルヘプタン-2-イル)フェノール	1.1	0.3	3.0
[12-3] 4-(2,4-ジメチルヘプタン-2-イル)フェノール	1.0	0.5	2.9
[12-4] 4-(2,5-ジメチルヘプタン-2-イル)フェノール	0.5	0.2	1.9
[12-5] 4-(3,4-ジメチルヘプタン-3-イル)フェノールの2つの立体異性体のうちの片側	nd	0.7	1.3
[12-6] 4-(3,5-ジメチルヘプタン-3-イル)フェノールの2つの立体異性体のうちの片側	1.0	0.3	1.7
[12-7] 4-(3,6-ジメチルヘプタン-3-イル)フェノール	1.6	1.0	1.0
[12-8] 4-(2,4-ジメチルヘプタン-4-イル)フェノール	nd	0.6	1.6
[12-9] 4-(3,4-ジメチルヘプタン-4-イル)フェノールの2つの立体異性体の合計値	nd	0.52	0.52
[12-9-1] 4-(3,4-ジメチルヘプタン-4-イル)フェノールの2つの立体異性体のうちの片側(a)	nd	0.12	0.12
[12-9-2] 4-(3,4-ジメチルヘプタン-4-イル)フェノールの2つの立体異性体のうちの片側(b)	nd	0.40	0.40
[12-10] 4-(3-メチルオクタン-3-イル)フェノール	nd	0.4	2.3
[13] ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート	nd	4.9	4.9
[16] ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類(重合度が1から10までのもの)	2.4	1.7	1.7
[16-1] モノ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	1.7	0.53	0.53
[16-2] ジ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.28	0.14	0.14
[16-3] トリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.11	0.11
[16-4] テトラ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.16	0.16
[16-5] ペンタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.17	0.17
[16-6] ヘキサ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.26	0.15	0.15
[16-7] ヘプタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.10	0.10
[16-8] オクタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.09	0.09
[16-9] ノナ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.12	0.12
[16-10] デカ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	nd	0.08	0.08
[17] モルホリン	nd	84	84

(注1) nd: 不検出

(注2) : 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

(注3) : 検出下限値は、異性体ごとの検出下限値の合計とした。